

# TNTmips Pro 2009

## インストールガイド



For **Windows**<sup>®</sup>

[www.opengis.co.jp](http://www.opengis.co.jp)

この説明書は、Microsoft Windows 2000/XP/Server 2003/  
Vista がインストールされた AT 互換機 (DOS/V) に、TNT 製  
品をインストールするためのガイドです。不明な点について  
は、同梱の英文インストールガイド、あるいは弊社 (TEL:  
03-3623-2851) までお問い合わせ下さい。

# CONTENTS

① インストールの準備	2
② TNTmips のインストール	4
● インストール DVD を使う場合	4
● ダウンロードする場合	7
③ キードライバのインストールとキーの接続	9
! ライセンスキーはここで接続します。	
● License Configuration からインストール	9
● コマンドプロンプトからインストール	12
④ TNTmips Pro の起動	14
番外編1 TNTmips Free を利用する場合	17
番外編2 TNTmips Basic を利用する場合	20
⑤ 言語の設定	23
● 表示言語の設定	23
● フォントの設定	24
⑥ パッチの適用	26
⑦ アンインストール	28
● TNTmips のアンインストール	28
● キードライバのアンインストール	31
FAQ よくある質問	32

# ① インストールの準備

- ❗ インストールを行う際、Windows2000/XP の場合は、Administrator（管理者権限）でログインして作業を行なってください。
- ❗ WindowsXP(Home/Professional) が“Service Pack3（以下、SP3）”であるか確認してください。“Service Pack2”をお使いの場合は、Windows Update で SP3 にアップグレードしてください。

## ■ 新規にライセンスを購入された場合

ライセンスキーと一緒に、インストール用 DVD が同梱されています。

すでに、TNTmips 2009 がコンピュータにインストールされている場合は、DVD からインストールする必要はありません。③の「キードライバのインストールとキーの接続」を行ってください。もしも、DVD を使って再インストールしたい場合は、一度 TNTmips をアンインストールしてから再インストールしてください。

## ■ 既存のライセンスをバージョンアップする場合

ご注文の後、マイクロイメージ社からバージョンアップコードが提供されます。弊社からメールまたは FAX でご連絡します。

ライセンスキー番号 # 〇〇〇〇〇のバージョンアップデートコードが参りましたので、ご連絡します。

キー番号 # 〇〇〇〇〇 用 TNT2009 バージョンアップコード：

\*\*\*\*\*

1111 AAAA 2222 BBBB

\*\*\*\*\*

16 桁の 16 進数です。入力時、スペースはなくても構いません。

バージョンアップコードは、インストール時に使用します。

- ❗すでに TNTmips 2009 をダウンロードしてお使いであれば、30 日間の試用期間が切れるまで、そのまま継続してお使いください。期間が切れた時点で、コード入力を促されますので、その際、バージョンアップコードをお使いください。
- ❗バージョンアップコードをお知らせした日付以降に作製された TNTmips 2009 をダウンロードして使う場合、ソフトウェアにご注文のライセンスキーの番号がすでに登録されていますので、コード入力の必要はなくなります。

バージョンアップの場合は、TNTmips の入った DVD は送付されません。お手数ですが、「●ダウンロードする場合」を参考にバージョンアップ用のソフトウェアをダウンロードしインストールしてください。

TNTmips のインストール用 DVD が必要であれば、弊社へご連絡ください。

## ② TNTmips のインストール

TNTmips をインストールするには、「付属のインストール DVD からインストールする方法」と「マイクロイメージ社のサイトから TNTmips をダウンロードし、それをインストールする方法」があります。

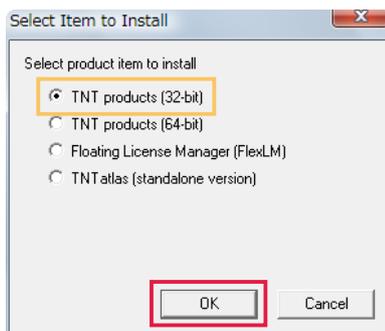
インストール DVD を使う場合、ドライブにインストール DVD をセットするとすぐに TNTmips のインストーラが起動します。他方、ダウンロードの場合はマイクロイメージ社のサイトから TNTmips をダウンロードしますので、TNTmips を入手するのに少し手間がかかります。また、後者の場合は、マイクロイメージ社が公開している最新のパッチ（バグやエラーの修正プログラム）を適用した TNTmips を入手することができます。

### ● インストール DVD を使う場合



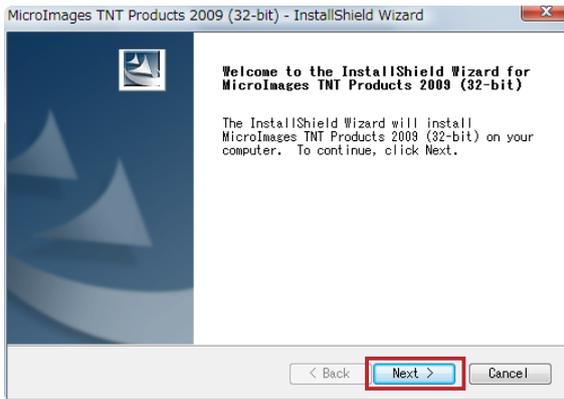
DVD をドライブにセットします。自動的に左のような画面が現れます。現れない場合は、マイコンピュータを開き、DVD ドライブをダブルクリックします。タイトルが現れたら、[Install...] ボタンを押します。

※このインストールガイドは、Windows Vista を使って書いています。

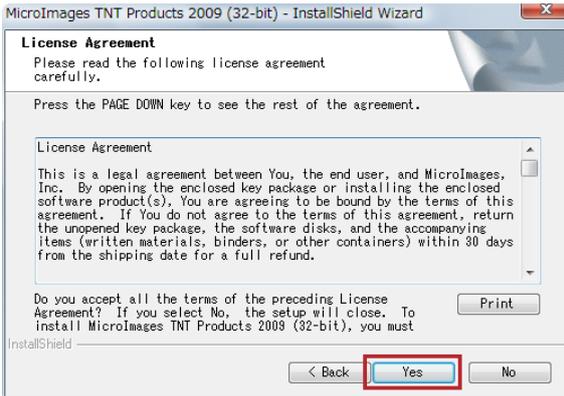


< Select Item to Install > ウィンドウが現れます。DVD に収録されているプロダクトの一覧が表示されます。32bit の Windows OS をお使いの場合は [TNT products(32-bit)] を選びます。64bit の Windows OS をお使いの場合は [TNT products(64-bit)] を選びます。

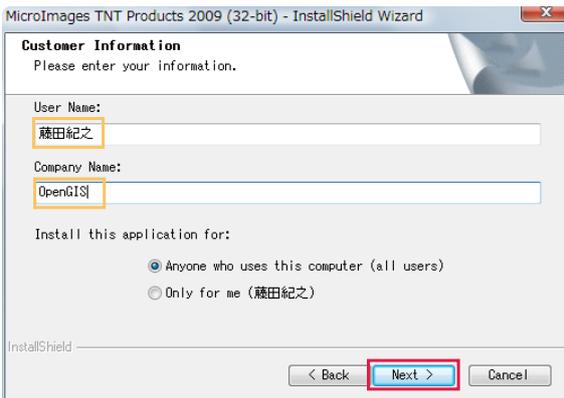
- ! Windows Vista には“ユーザーアカウント制御”という機能があります。この機能はデフォルトでは有効に設定されており、「認識できないプログラムがこのコンピュータへのアクセスを要求しています」というタイトルのウィンドウが現れます。その場合は [許可] を選択して次へ進みます。



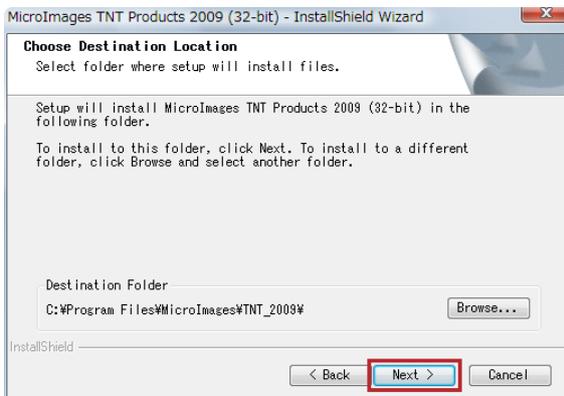
< InstallShield Wizard > ウィンドウが立ち上がります。  
[Next] ボタンを押します。



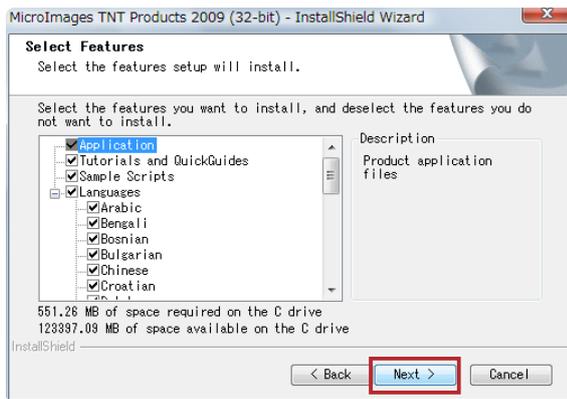
License Agreement というタイトルのウィンドウが現れます。記載内容を確認したら [Yes] ボタンを押し、次に進みます。



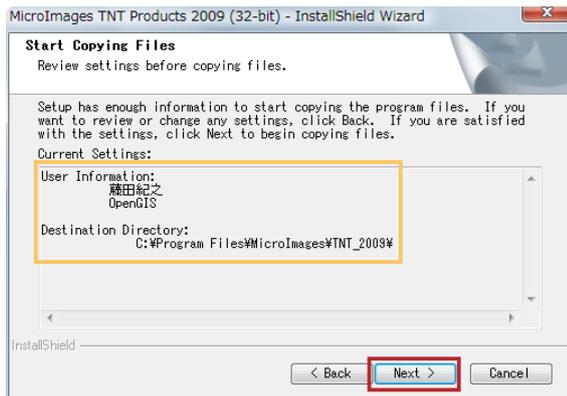
Customer Information というタイトルのウィンドウが現れます。上段にはユーザ名を、下段には会社名を入力して下さい。  
入力が終わりましたら、[Next] ボタンを押します。



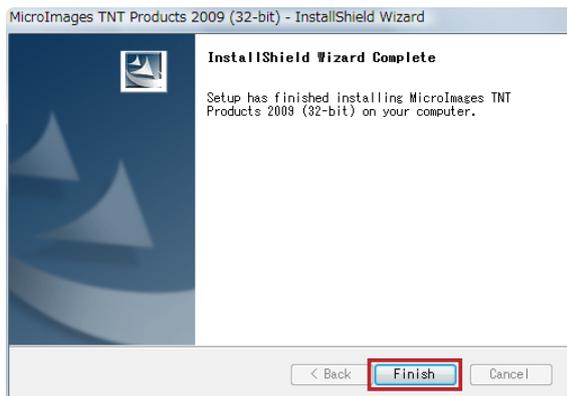
インストール先を確認してきますので、デフォルトのままであればそのまま [Next] ボタンを、変更したい場合は [Browse...] ボタンを押してインストール先のフォルダを指定してください。



Select Features というタイトルのウィンドウが現れます。  
ここではインストールする内容を選びます。マニュアル、  
サンプルスクリプト等も含めて全部インストールしておく方  
が後々便利です。このまま [Next] ボタンを押してく  
ださい。



Start Copying Files というタイトルのウィンドウが現れます。  
設定を確認したら [Next] ボタンを押します。インストー  
ルが開始します。



インストールが終了すると、このようなウィンドウが現れま  
す。[Finish] ボタンを押し、ウィンドウを閉じます。

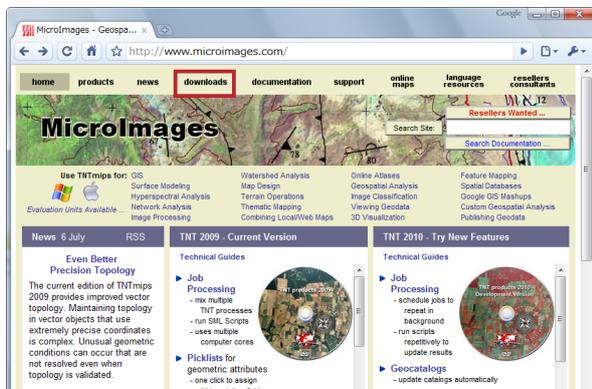
以上で、TNTmips のインストールが完了です。

- TNTmips Pro の場合 → 「③キードライバのインストールとキーの接続」へお進みください。
- TNTmips Basic の場合 → 「番外編1 TNTmips Basic として利用する場合」へお進みください。
- TNTmips Free の場合 → 「番外編2 TNTmips Free として利用する場合」へお進みください。

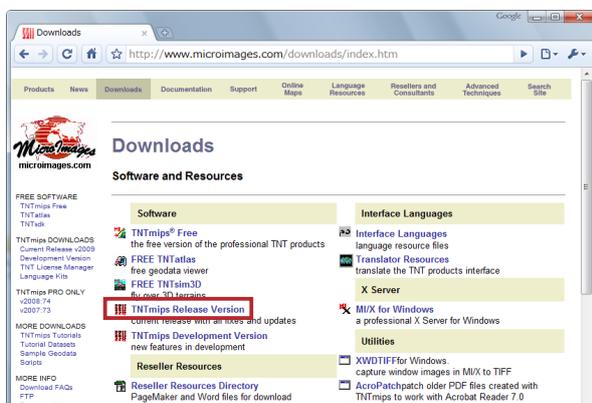
# ● ダウンロードする場合

まずは、マイクロイメージ社のホームページへアクセスします。

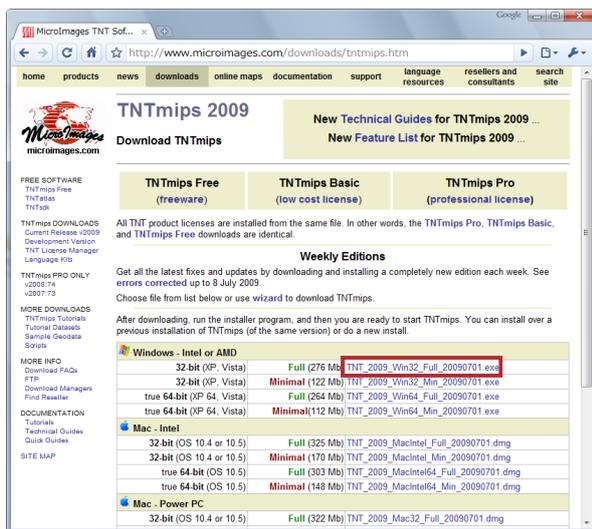
MicroImages : <http://www.microimages.com/>



マイクロイメージ社のサイトの [downloads] タブをクリックします。



Downloads というタイトルのページが開きます。Software 欄の [TNTmips Release Version] をクリックします。



TNTmips 2009 のダウンロードページへアクセスします。お使いの OS 用の「フルバージョン (Full)」をクリックします。32-bit 版の Windows OS を使用している方は Windows-Intel or AMD 欄の「32-bit (2000,XP,Vista)」の「フルバージョン (Full)」を選択してください。

❗ フルバージョン (Full) とミニバージョン (Minimal) の違いは以下の通りです。

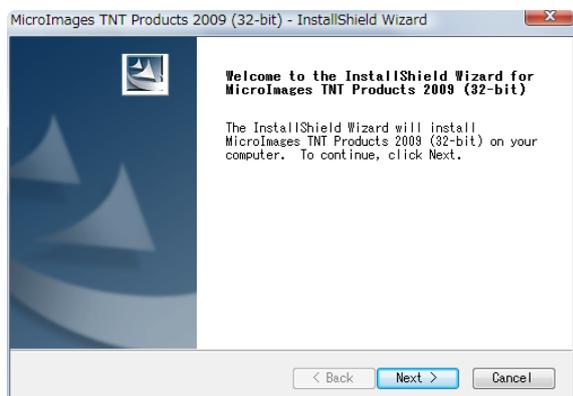
フルバージョン :  
最新の TNTmips、チュートリアル、サンプルスクリプト、利用可能な全ての言語を含みます。  
(Windows の場合、276MB 程度)

ミニバージョン :  
最新の TNTmips のみです。  
(Windows の場合、122MB 程度)  
なお、両方ともサンプルデータは含みません。

❗ 初めてインストールされる方は、フルバージョンのダウンロードをお勧めします。ミニバージョンは、アップデートやパッチの適用の際に使用します。



ダウンロードしましたら、“exe ファイル”を実行します。



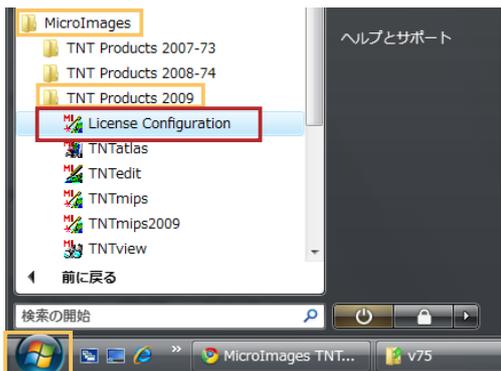
< InstallShield Wizard > ウィンドウが現れます。

以後 TNTmips のインストール方法は「●インストール DVD を使う場合」と同じですので、そちらをご覧ください。

# ③ キードライバのインストールとキーの接続

## ● License Configuration からインストール

❗ [License Configuration] を立ち上げる前にライセンスキーを接続しないでください。



左下のスタートメニューより、[すべてのプログラム] > [MicroImages] > [TNT Products 2009] > [License Configuration] を選択します。

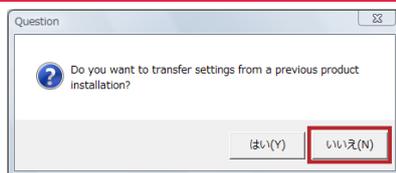
既にドライバがインストールされている場合は、この作業を行う必要がありませんので、作業④へ進みましょう。

< Windows Vista をお使いになられている場合 >

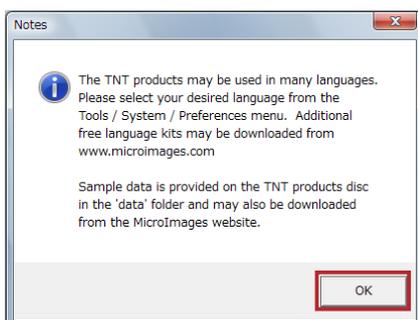


ユーザーアカウント制御が有効な場合は、[License Configuration] の上で右クリックメニューを呼び出し、[管理者として実行...] を選択します。

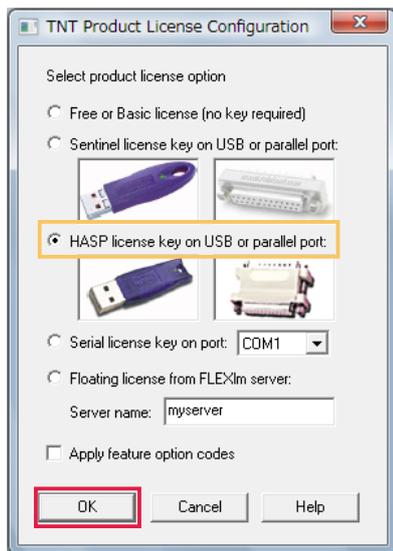
<ユーザーアカウント制御>ウィンドウが現れましたら、[許可] を選択します。



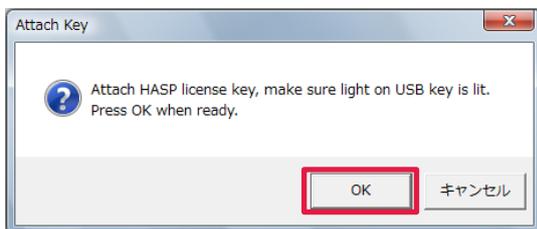
以前のバージョンでの設定を引き継ぐかどうか聞いてきます。初めてインストールされる方は [いいえ] ボタンを押して次へ進みましょう。



< Notes >ウィンドウが現れます。[OK] ボタンを押します。

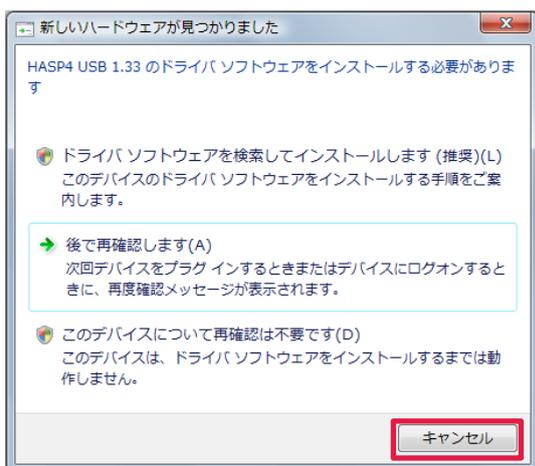


< TNT Product License Configuration > ウィンドウが現れます。HASP ライセンスキーのドライバをインストールします。[HASP license key on USB or parallel port:]がチェックされていることを確認して、[ OK ] ボタンを押します。



「ライセンスキーを差し込み、キーが点灯しているかを確認し、よければ [OK] を押してください」というメッセージがでます。キーを差し込み [OK] ボタンを押します。

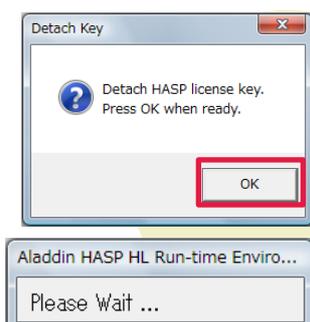
! ライセンスキーはこの段階で接続します。



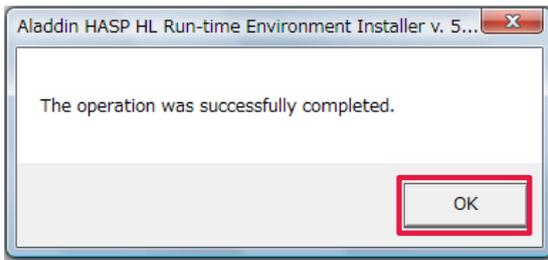
キーを差し込むと「HASP4 USB 1.33 のドライバソフトウェアをインストールする必要があります」というメッセージのウィンドウが開きますが、[キャンセル] ボタンを押してこのウィンドウを閉じます。



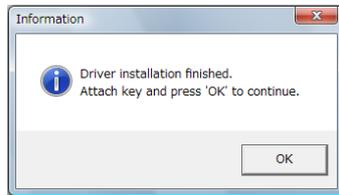
< Question > ウィンドウが現れますので、[ はい ] を押して、次へ進んで下さい。



キーを抜いてから [OK] ボタンを押すと、ライセンスキーのドライバのインストールが始まります。



ドライバのインストールが終わると、「The operation was successfully completed」というメッセージが現れます。



< Information >ウィンドウが現れます。このウィンドウが出たら、コンピュータにライセンスキーを差し込みます。

❗ [OK] ボタンはまだ押さないで下さい。



タスクバーに、このようなメッセージが表示されます。 < Information >ウィンドウの [OK] ボタンを押して、ドライバのインストールは完了です。



タスクバーに「使用準備ができました」というメッセージが表示される前に [OK] ボタンを押すと、エラーメッセージが現れる場合がありますが、ドライバのインストールは完了しています。

## 参考

Windows で使用できるライセンスキーには、HASP USB キーとパラレルキーと PC カードの 3 種類があります。

HASP  
**USB**  
ユー・エス・ビー・キー



**Parallel**  
パラレル・キー



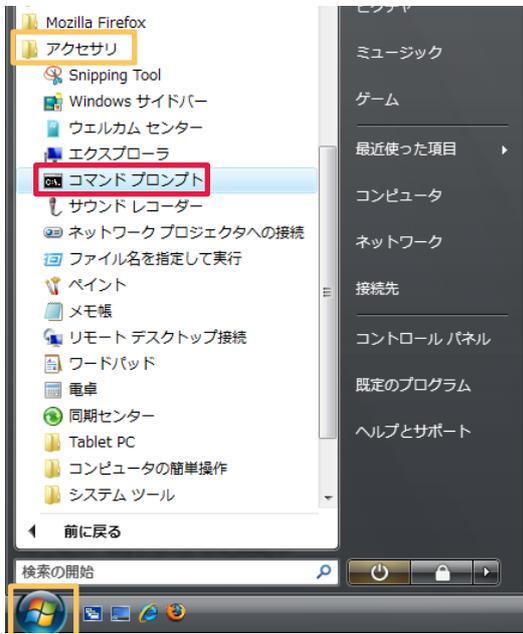
HASP  
**PCcard**  
ピーシー・カード



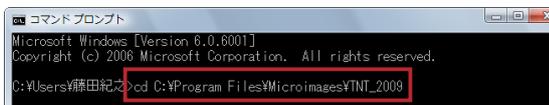
# ● コマンドプロンプトからインストール

うまくインストールすることができない ... という場合は、手動でドライバをインストールしてみましょう。

❗ キードライバのアンインストールが必要になるかもしれません。その場合は、「●キードライバのアンインストール」をご覧ください。



スタートメニューから、[すべてのプログラム] > [アクセサリ] > [コマンドプロンプト] を選択します。

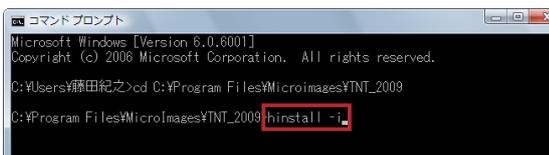


TNTmips 2009 を保存してあるフォルダへ移動します。

C:\Users\ユーザー名 > (Windows XP の場合、C:\Documents and Settings\ユーザー名 >) の行で、

cd C:\Program Files\MicroImages\TNT\_2009 と入力します。

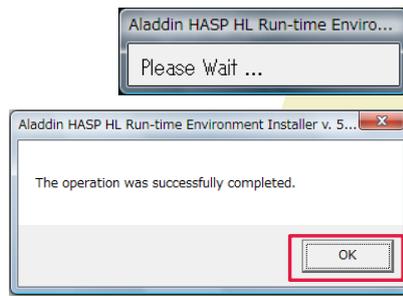
注) \ は半角スペースを表しています。



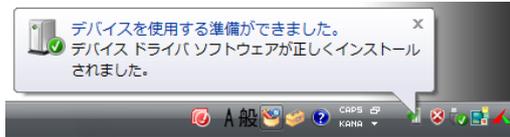
プロンプトが C:\Program Files\MicroImages\TNT\_2009> に変わったら、

hinstall -i (install の略)

と入力し、[Enter] キーを押します。



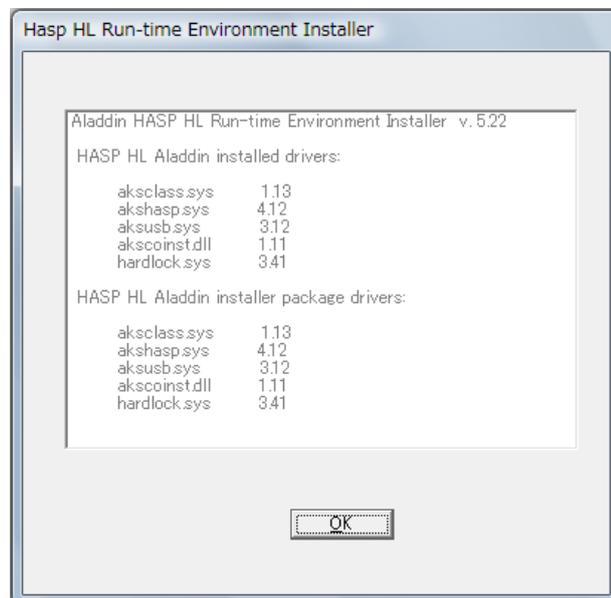
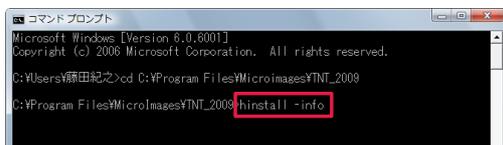
< Aladdin HASP HL Run-time Environment Installer v.5.22  
> ウィンドウが現れます。[OK] ボタンを押してウィンドウを閉じてから、ライセンスキーをコンピュータに差し込みます。



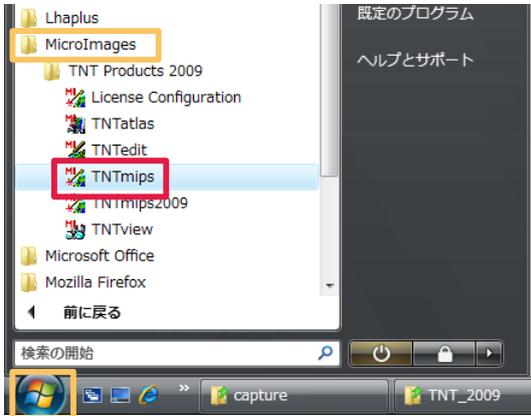
タスクバーにこのようなメッセージが表示されたならば、インストール完了です。

## 参考

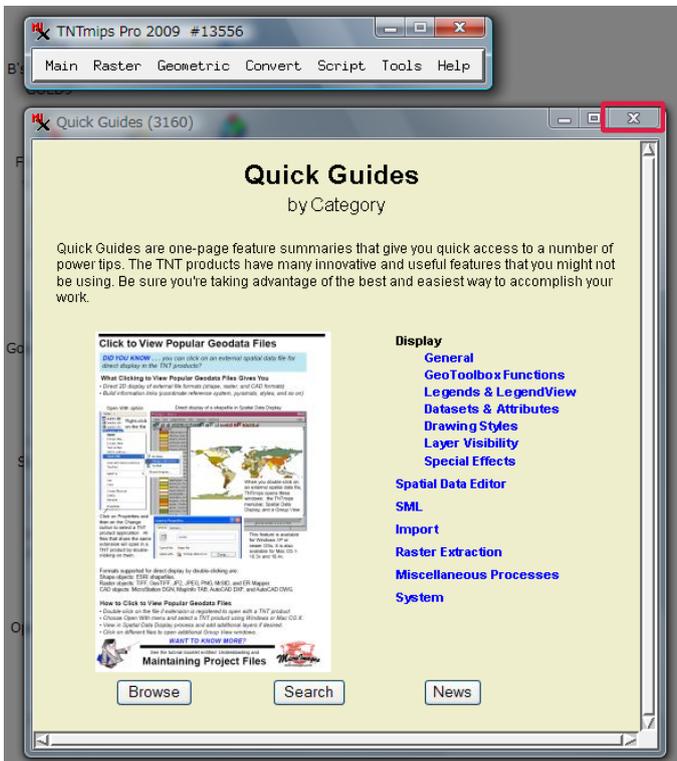
`hinstall -i`ではなく、`hinstall -info`とすると、ドライバのバージョンなどの情報を見ることができます。



# ④ TNTmips Pro の起動



起動方法はいたって簡単です。スタートメニューの、すべてのプログラム > MicroImages > TNT Products 2009 > TNTmips を選択します。



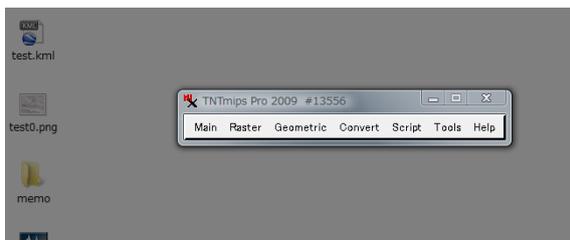
[Main]、[Raster]、[Geometric]、[Convert]、[Script]、[Tools]、[Help] が配置されたウィンドウが現れます。

TNTmips で行なう処理はすべてこのウィンドウから始まります。

このウィンドウを <メインメニュー> と呼びます。

<メインメニュー> と一緒に、TNTmips の操作方法についての資料のインデックスが表示されることがあります。インデックスが表示された場合は、[閉じる] ボタンを押してウィンドウを閉じます。

インデックスには Quick Guides 用、Technical Guides 用、Tutorials 用、News 用といったように様々な種類がありますが、ここでは例として Quick Guides 用のインデックスウィンドウを載せています。

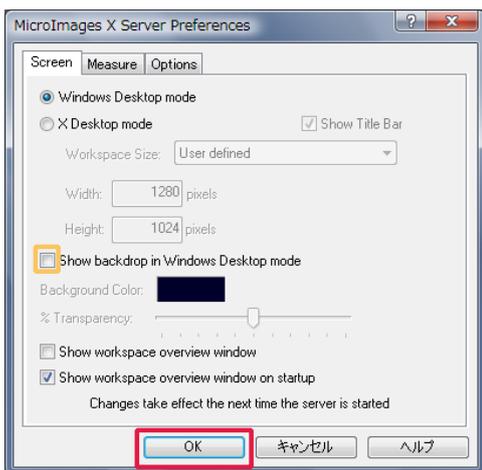


また、“Backdrop”機能が有効になっているため画面全体が暗くなっています。

TNTmips のウィンドウを見やすくするための機能なのですが、この機能が有効になっていると、TNTmips の動きが遅くなる場合があります。

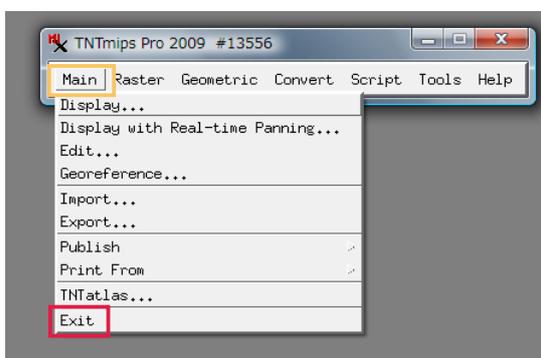


この機能は MicroImages X Server で設定されています。設定を解除するには、まず画面右下の [MicroImages X Server] ボタンを押します。

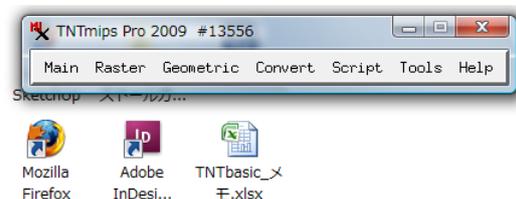


< MicroImages X Server Preferences > ウィンドウが現れます。

[Show backdrop in Windows Desktop mode] のチェックをはずし、[OK] ボタンを押します。



[Main] から [Exit] を選択し、TNTmips を終了します。

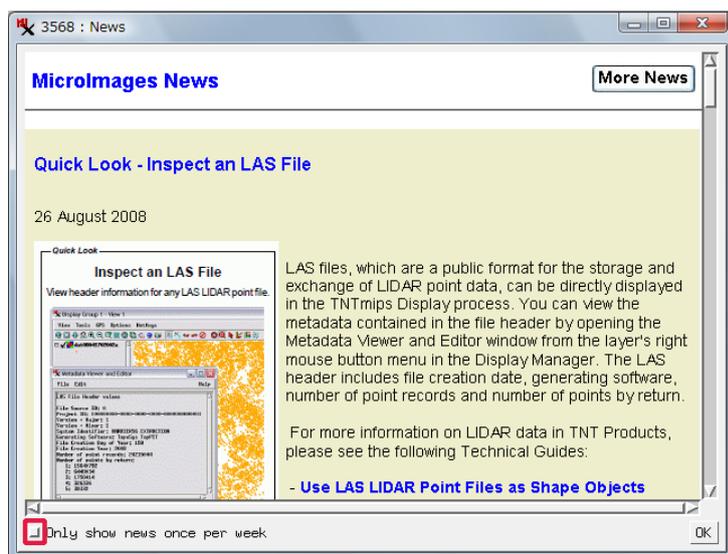


TNTmips を再起動すると、変更が適用されます。

## 参考

インデックスウィンドウが現れるのは、TNTmips の起動回数によります。しかし、News 用のインデックスウィンドウだけは、毎日 1 度だけ表示するか、1 週間ごとに 1 度表示するか選択できます。

出現頻度の切り替えは、News 用のインデックスウィンドウで行います。このウィンドウの一番下に、“Only show news once per week” というメッセージの横にトルグボタンがあります。このトルグボタンを押した状態にしているとこのウィンドウは、1 週間ごとに表示されます。また、トルグボタンが押されていない状態ですと、毎日表示されます。



News 用のインデックスウィンドウが開く際、TNTmips の起動が遅くなってしまいます。気になられる場合は、1 週間ごとに表示する設定にしてください。

## 番外編1

# TNTmips Free を利用する場合

## ■ TNTmips Free とは？

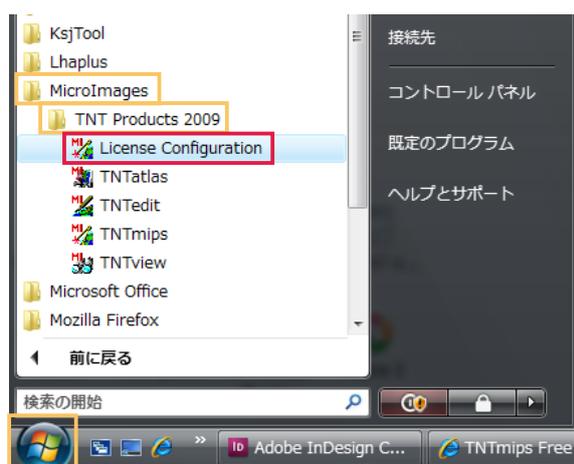
TNTmips Free は、TNTmips の無料ソフトウェアです。処理できるデータサイズに制限はありますが、解析機能は製品版の TNTmips Pro と同じです。これから GIS を学ぼうとしている方に最適な GIS ツールです。

## ■ 処理できるデータサイズ

TNTmips Free で扱えるデータサイズは...

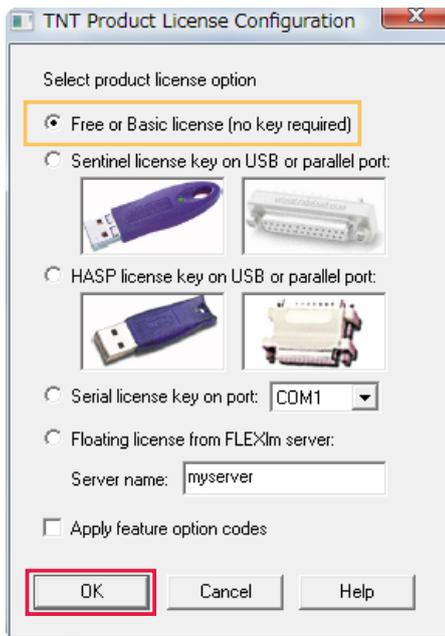
- ラスタ . . . トータルで314,368ピクセル(約30万画素)まで。「ライン数 × カラム数」で言えば、1024x 307、614 x 512、307 x 1024などのサイズのラスタが扱えます。
- ベクタ . . . 1500点、1500ライン、500ポリゴン、1500ラベルまで
- CAD . . . 500要素、5ブロックまで
- TIN . . . 5000三角形、5000エッジ、1500ノードまで
- データベース . . . 1テーブルにつき1500レコードまで

## ■ TNTmips Free を起動する

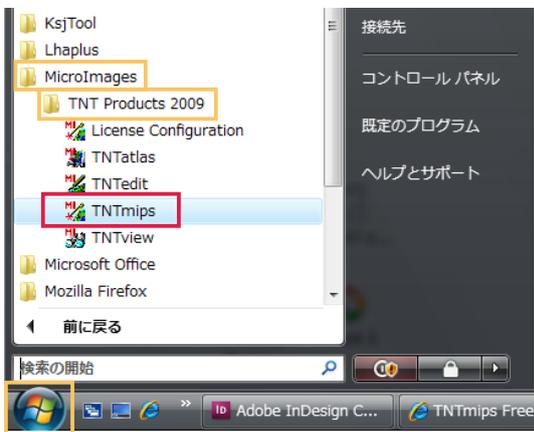


スタートメニューから、[すべてのプログラム] > [MicroImages] > [TNTmips Products 2009] > [License Configuration] を選択します。

⚠ ユーザーアカウント制御が有効になっている場合は、[License Configuration] を管理者として実行してください。



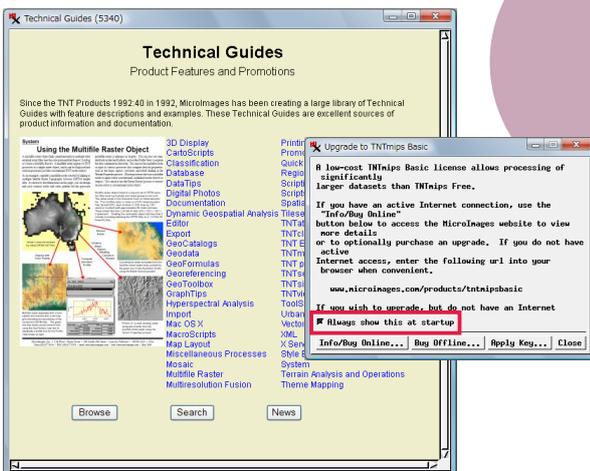
< TNT Product License Configuration > ウィンドウが現れます。[Free or Basic license Configuration (No key required)] にチェックを入れ、[OK] ボタンを押します。



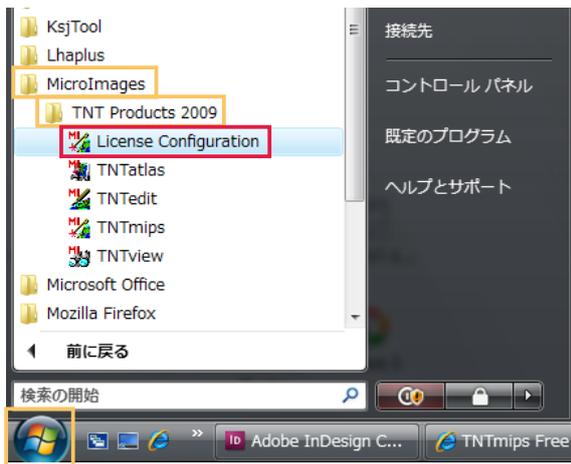
スタートメニューから、[すべてのプログラム] > [MicroImages] > [TNTmips Products 2009] > [TNTmips] を選択します。



メインメニューとインデックスと TNTmips Free を TNTmips Basic へアップグレードする際に使う < Upgrade to TNTmips Basic > ウィンドウが現れます。

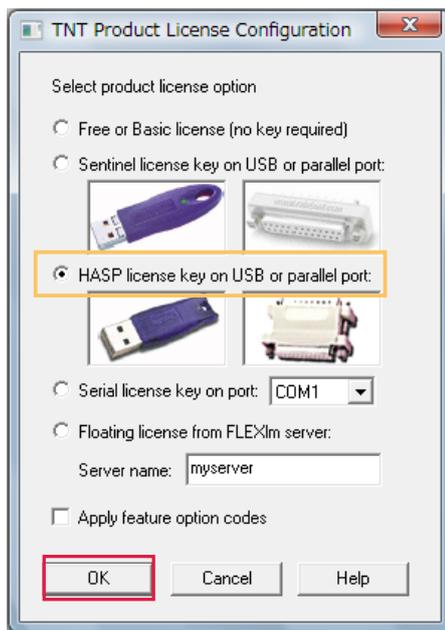


< Upgrade to TNTmips Basic > ウィンドウの Always show this at startup のチェックを外すと、起動時にこのウィンドウが現れなくなります。

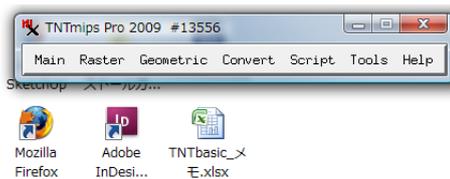


再度、TNTmips Pro を起動してみましょう。  
 スタートメニューから、[すべてのプログラム] >  
 [MicroImages] > [TNTmips Products 2009] > [License  
 Configuration] を選択します。

⚠ ユーザーアカウント制御が有効になっている場合は、  
 [License Configuration] を管理者として実行してください。



< TNT Product License Configuration > ウィンドウで、  
 [HASP license key on USB or parallel port:] にチェックを  
 入れ、[OK] ボタンを押します。



TNTmips を起動すると、TNTmips Pro として起動します。

## 番外編2

# TNTmips Basic を利用する場合

## ■ TNTmips Basic とは

TNTmips Basic は TNTmips の低価格ソフトウェアです。処理できるデータサイズに制限はありますが、TNTmips Free よりも大きなサイズのラスターデータを扱うことができます。解析機能は TNTmips Pro と同じです。

## ■ 処理できるデータサイズ

TNTmips Basic で扱えるデータサイズは...

ラスター	・・・	トータルで4,000,000ピクセル(約400万画素)まで。「ライン数 × カラム数」 例えば、614 × 6,514、1,024 × 3,906、1,280 × 3,125などのサイズのラスターが扱えます。
ベクタ	・・・	1,500点、1,500ライン、500ポリゴン、1,500ラベルまで
GAD	・・・	500要素、5ブロックまで
TIN	・・・	5,000三角形、5,000エッジ、1,500ノードまで
データベース	・・・	1テーブルにつき1,500レコードまで

## ■ 3つのライセンスタイプ

TNTmips Basic には3つのライセンスタイプがあります。

### ポータブル :

シングルライセンスと同じように、ライセンスキー (USB キー) を挿入したコンピュータで TNTmips Basic を使うことができます。

### ネットワーク :

フローティングライセンスと同じように、ライセンスマネージャで同じネットワーク上で起動している TNTmips Basic の数をチェックします。複数個のライセンスをネットワーク上で管理する場合に使います。

### コンピュータロック :

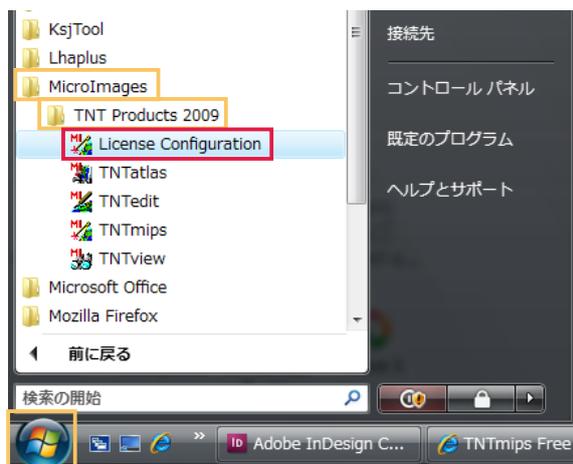
特定のコンピュータで TNTmips Basic を使えるようにします。ライセンスを別のコンピュータに移すことはできませんが、同じコンピュータであれば OS をアップグレードしたり、ハードディスクをフォーマットしても使い続けることができます。このライセンスタイプでは USB キーは使わず、マイクロイメージ社が発行するライセンスファイルを使い TNTmips Basic を起動します。

# ■ TNTmips Basic を起動する

ここではポータブルタイプのライセンスで TNTmips Basic を起動する方法をご紹介します。

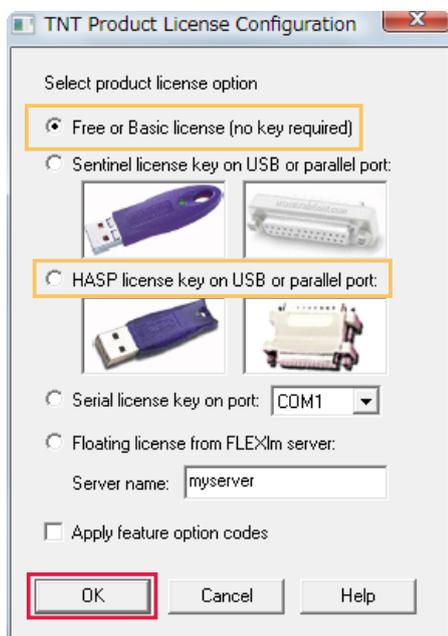


キードライバがインストールされているコンピュータに TNTmips Basic のライセンスキーを接続します。キードライバがインストールされていない場合は、「③キードライバのインストールとキーの接続」を参考に、キードライバをインストールしてください。

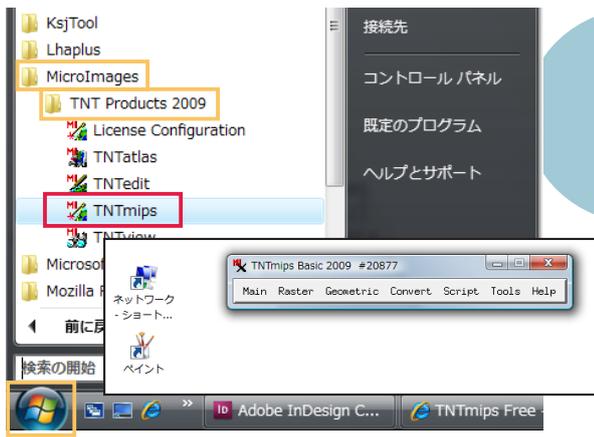


スタートメニューから、[すべてのプログラム] > [MicroImages] > [TNTmips Products 2009] > [License Configuration] を選択します。

⚠ ユーザーアカウント制御が有効になっている場合は、[License Configuration] を管理者として実行してください。



< TNT Product License Configuration > ウィンドウが現れます。[Free or Basic license Configuration (No key required)] または [HASP license key on USB or parallel port:] をチェックし、[OK] ボタンを押します。



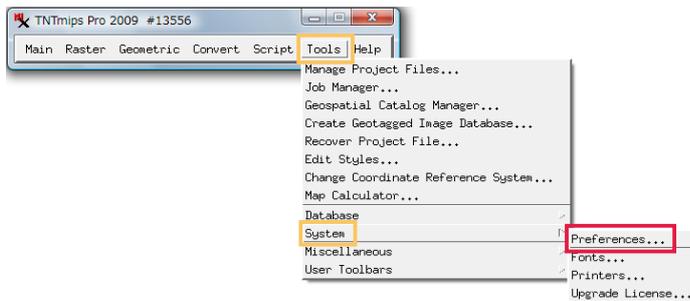
スタートメニューから、[すべてのプログラム] > [MicroImages] > [TNTmips Products 2009] > [TNTmips] を選択すると TNTmips Basic が起動します。

TNTmips Basic を一旦終了し、TNTmips Pro のライセンスキーに差し替えてから TNTmips を起動すると、TNTmips Pro として起動します。

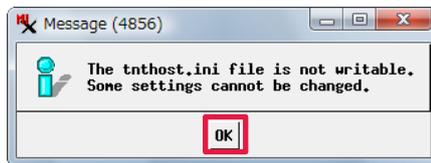
# 5 言語の設定

## ●表示言語の設定

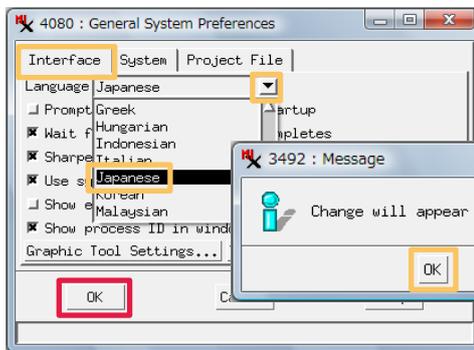
通常のインストールは既に完了しておりますが、日本語を自由に使用できるように設定を変更します。



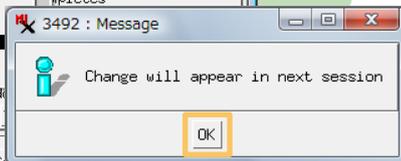
TNTmips を起動し、メインメニューより、[Tools] > [System] > [Preferences...] を選択します。



ユーザーアカウント制御が有効になっていると「The tnthost.ini file is not writable. Some settings cannot be changed」というメッセージが現れますが、[OK] ボタンを押してこのウィンドウを閉じます。

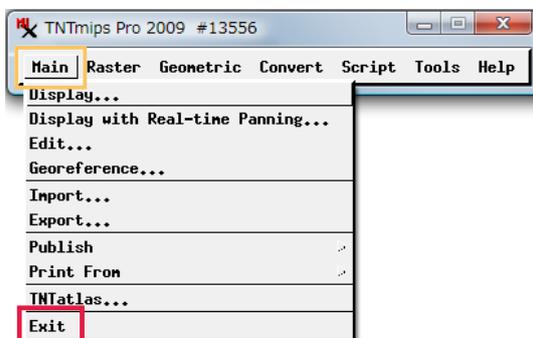


< General System Preferences >ウィンドウが現れます。[Interface] タブパネルにいることを確認して、Language で [Japanese] を選択します。

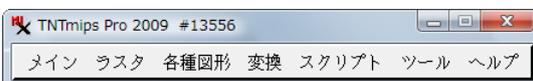


言語を変更すると、「Change will appear in next session」というメッセージが現れますので、[OK] ボタンを押してこのウィンドウを閉じます。

< General System Preferences >ウィンドウの [OK] ボタンを押してメインメニューに戻ります。



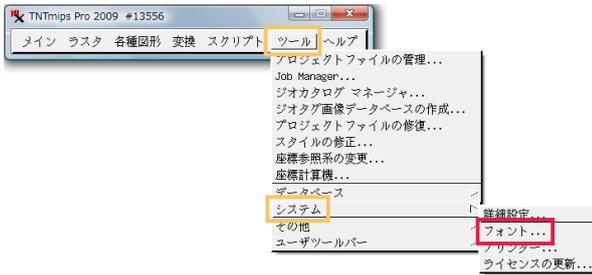
TNTmips を終了します。



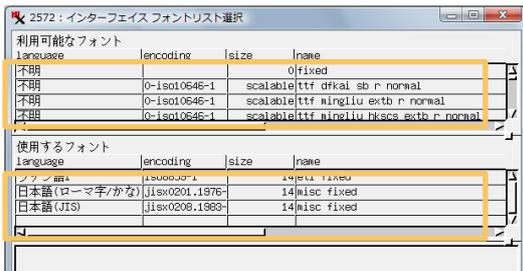
TNT mips を再起動すると、日本語メニューに変わります。

# ●フォントの設定

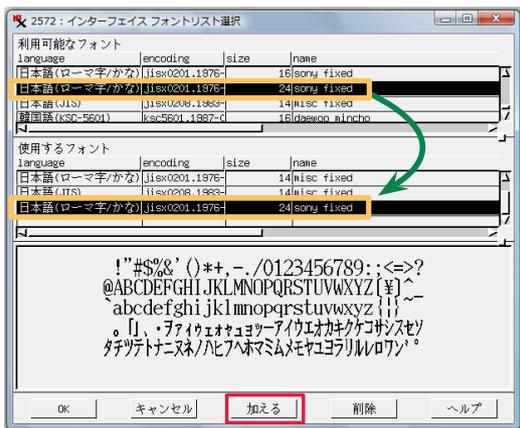
フォントも変えることができます。



メインメニューより [ツール] > [システム] > [フォント ...] を選択します。



「インターフェイス フォントリスト選択」ウィンドウが現れます。このウィンドウ上段にある「利用可能なフォント」は利用できるフォントの一覧で、中段にある「使用するフォント」は実際に使用しているフォントの一覧です。

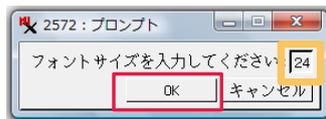


size 列に数字が書いてあるフォントは、“ビットマップフォント”です。「利用可能なフォント」欄からビットマップフォントを選択し、[加える] ボタンを押すと、選択したフォントが「使用するフォント」欄に移動します。

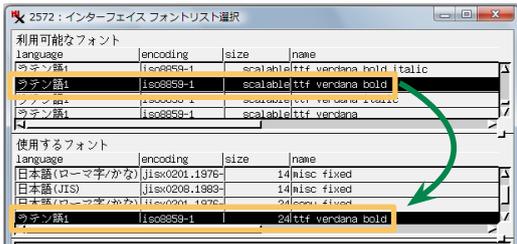


また、size 列に“scalable”と表示されているフォントは“スケーラブルフォント”です。スケーラブルフォントを使用する場合、フォントサイズを指定する必要があります。

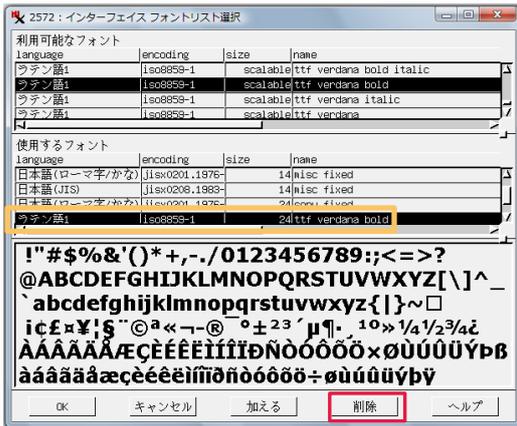
「利用可能なフォント」欄からフォントを選択し、[加える] ボタンを押します。



<プロンプト>ウィンドウが現れます。フォントサイズを指定して、[OK] ボタンを押します。



選択したフォントが「使用するフォント」欄に移動します。



「使用するフォント」欄からフォントを削除するには、この欄からフォントを選択して、[削除] ボタンを押します。



一般的に、「使用するフォント」欄で上にあるフォントほど優先的に使われます。ただし、ビットマップフォントとスケラブルフォントを一緒にセットしている場合は、スケラブルフォントが優先的に使われます。

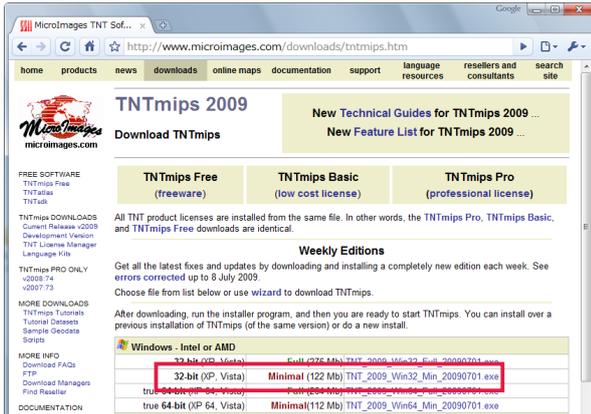
また、フォントの上で右クリックメニューを開くと [上へ移動] と [下へ移動] の2つのメニューがあります。この2つを使ってフォントの並びを変更します。



TNTmips を再起動すると、フォント設定が有効になります。

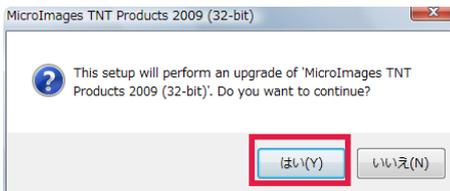
# ⑥ パッチの適用

TNTmips を使っていると、エラーメッセージが出て処理が出来ない場合や、処理途中でフリーズしてしまうなどの問題にぶつかることがあります。これらの問題は、様々なことが原因として考えられますが、TNTmips 自体の問題であれば、“パッチ”をあてることで問題が解決する場合があります。ここでは、マイクロイメージ社が毎週更新している最新のパッチの適用方法について解説します。

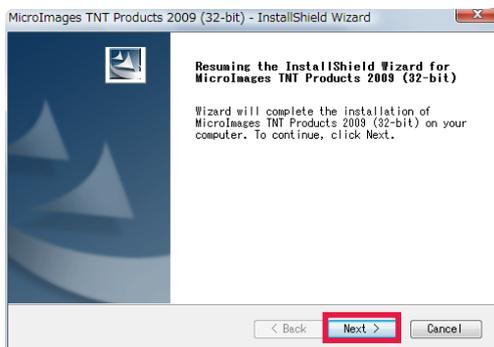


「●ダウンロードする場合」を参考にして、ご使用中のコンピュータにあった TNTmips のミニバージョンをダウンロードします。ここでは Windows-Intel or AMD 欄の“32-bit (2000,XP,Vista)”の“Minimal”を選びました。

ダウンロードした exe ファイルを実行します。ユーザーアカウント制御が有効になっていると、インストールしてよいか許可を求めてきますので、[許可]を選択します。



「This setup will perform an upgrade of 'MicroImages TNT Products 2009(32-bit)'. Do you want to continue?」というメッセージが現れます。  
[はい] を押して次へ進みます。



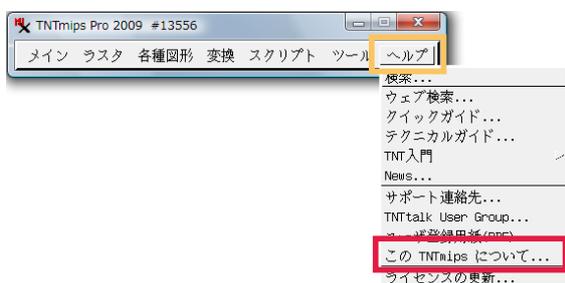
< InstallShield Wizard > ウィンドウが現れます。

以後、画面は「●インストール DVD を使う場合」と同じです。

パッチの適用が終わりましたら TNTmips を起動します。

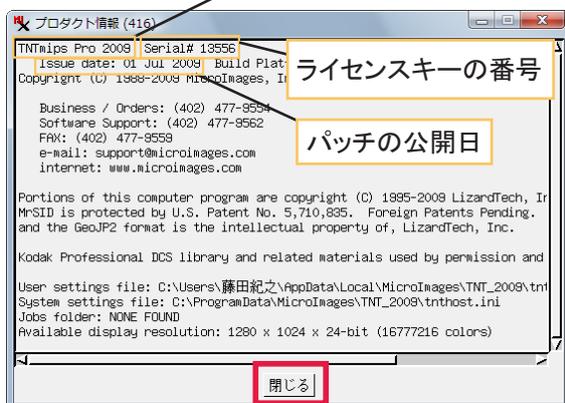
## ■現在適用しているパッチの公開日の確認

インストールしたTNT mips に関する情報を表示します。



＜メインメニュー＞から [ヘルプ] > [この TNTmips について...] を選択します。

TNTmips のバージョン

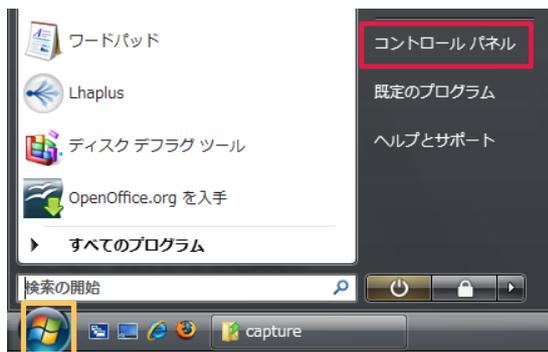


＜プロダクト情報＞ウィンドウが現れます。このウィンドウにはお使いの TNTmips についての様々な情報が記載されています。

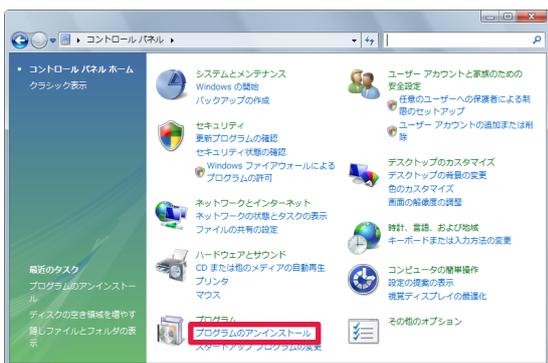
# 7 アンインストール

## ● TNTmips のアンインストール

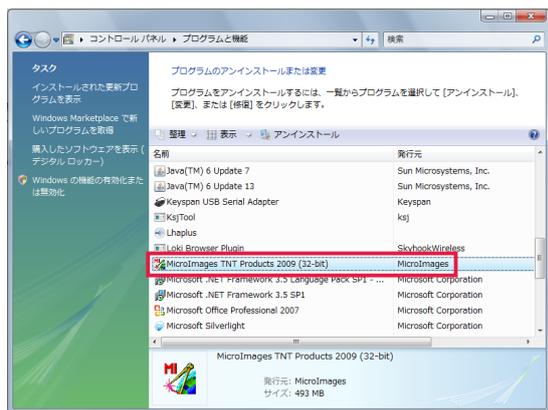
! TNTmips のアンインストールはライセンスキーを抜いてから行ってください。



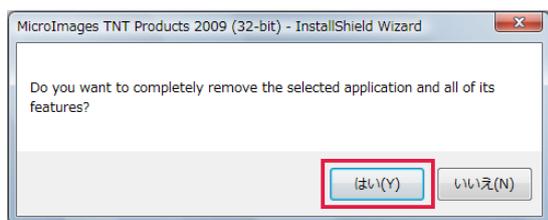
スタートメニューから、「コントロールパネル」を選択します。



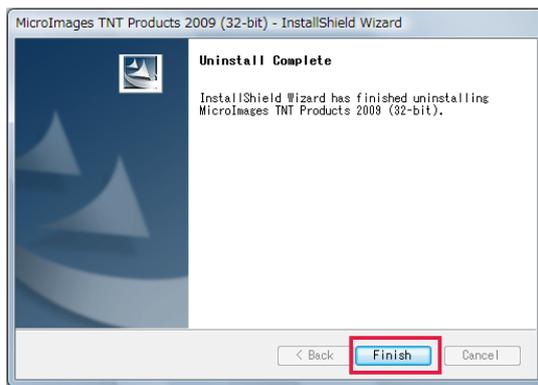
プログラム欄の「プログラムのアンインストール」を選択します。



「MicroImages TNT Products 2009 (32-bit)」をダブルクリックします。



「アンインストールしてもよいか」という確認のメッセージが現れます。「はい」ボタンを押すと、アンインストールが始まります。



無事アンインストールが終わると、「Uninstall Complete」というメッセージが現れます。メッセージを確認したら [Finish] ボタンを押してこのウィンドウを閉じます。

Cドライブ内の様々な場所に、設定ファイルやログファイルを保存している“MicroImages”というフォルダがあります。これらのフォルダは、手動で削除します。

#### Windows XP の場合

C:\Program Files とマイドキュメント内にそれぞれ“MicroImages”フォルダが残っているので、それを削除します。また、デフォルトでは隠しフォルダになっていますが、C:\Document and Settings\All Users\Application Data 内に“MicroImages”フォルダがありますので、これも削除します。

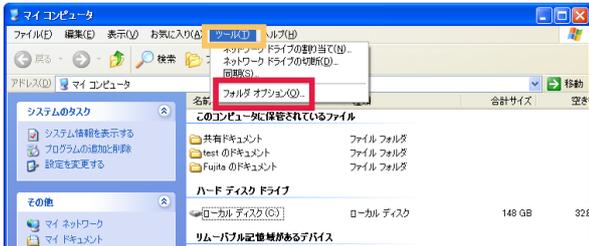
#### Windows Vista の場合

C:\Program Files とドキュメント内にそれぞれ“MicroImages”フォルダがあります。また、デフォルトでは「隠しフォルダ」になっていますが、C:\Program Data と、C:\ユーザー\ユーザー名\AppData\Local にもそれぞれ“MicroImages”フォルダがあります。“MicroImages”フォルダが全部で4つありますので、これら全てを削除します。

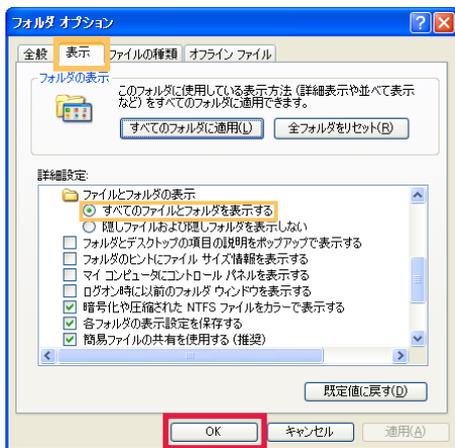
# ■ 隠しファイルとフォルダの表示方法

## XP の場合

スタートメニューから [マイコンピュータ] を選択します。



<マイコンピュータ>ウィンドウの [ツール] > [フォルダオプション (O) ...] を選択します。



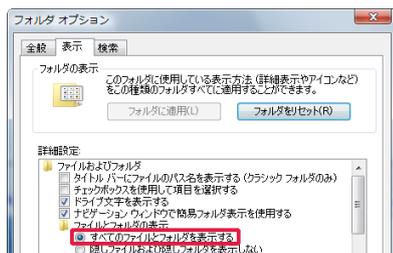
[表示] タブパネルにある詳細設定欄に“ファイルとフォルダの表示”という項があります。この項の下にある [すべてのファイルとフォルダを表示する] をチェックします。

## Vista の場合

スタートメニューから [コントロールパネル] を選択し、  
[デスクトップのカスタマイズ] を選択します。



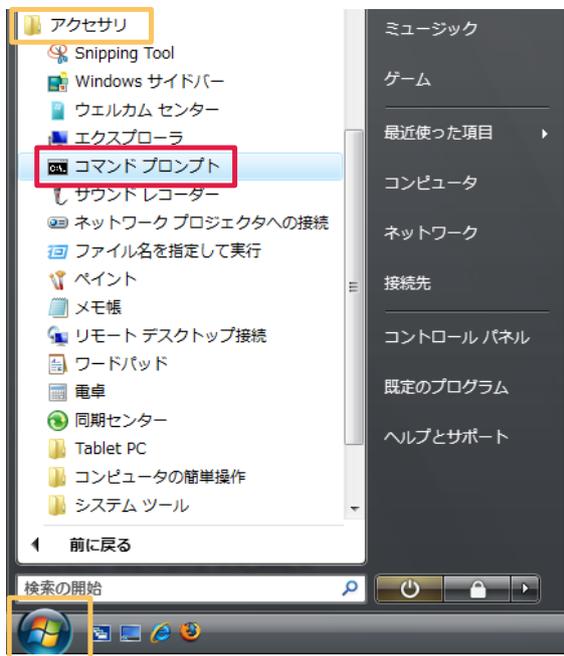
フォルダオプション > 隠しファイルとフォルダの表示を選択します。



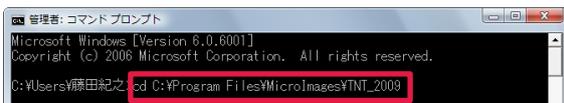
[表示] タブパネルにある詳細設定欄に“ファイルとフォルダの表示”という項があります。この項の下にある [すべてのファイルとフォルダを表示する] をチェックします。

# ●キードライバのアンインストール

! キードライバのアンインストールは、ライセンスキーを抜いてから行ってください。



スタートメニューから、[すべてのプログラム] > [アクセサリ] > [コマンドプロンプト] を選択します。

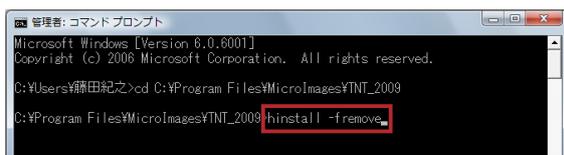


TNTmips2009 が保存されているフォルダに移動します。  
C : Users¥ ユーザー名 > ((Windows XP の場合、C:¥ Document and Setting¥ ユーザー名 >)) の行で、

```
cd □ C:¥Program □ Files¥MicroImages¥TNT_2009
```

と入力します。

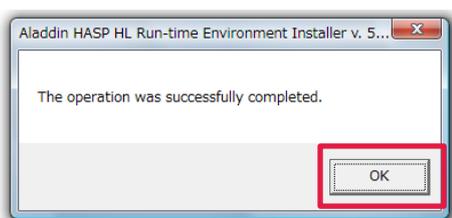
注) □ は半角スペースを表しています。



プロンプトが C:¥Program FilesMicroImagesTNT\_2009> に変わったら、

```
hinstall □ -fremove
```

と入力し、[Enter] キーを押してください。



ドライバのアンインストールが終わりますと、“The operation was successfully completed” というメッセージが現れます。[OK] ボタンを押し、このウィンドウを閉じます。

この操作で、プログラムが実行されない場合は、パソコンを再起動し、もう一度実行してください。

# FAQ よくある質問

## インストールができないで 終了してしまう

同じ日付のパッチが適用された TNTmips が既にインストールされている場合、新たにインストールすることができないことがあります。その時はアンインストールをしてください。

## 表示ウィンドウを出さない！

無事にインストールが出来ても、表示ウィンドウが表示されない事があるようです。そのような時は、Windows MediaPlayer 9 がインストールされているか確認してください。もしもインストールされていない場合は、Windows MediaPlayer 9をインストールしてください。

## TNTmips2009 の最新情報！

マイクロイメージ社は、パッチ（新しいバージョンがリリースされた後に発見されたバグやエラーの修正プログラム）を米国時間で毎週水曜日に更新します。日本では木曜日にダウンロード可能になります。

## インストール中にエラーが出てしまう

マイクロイメージ社が提供するインストール DVD を使って TNTmips をインストールしていると、エラーが起こることがまれにあります。もしもエラーが起きたならば、マイクロイメージ社のサイトから最新の TNTmips をダウンロードしてください。

## 毎週パッチをあてなくてはいけませんか？

毎週あてる必要はありません。ソフトに不具合がある場合にパッチをあてて下さい。

最新情報は

**www.○pengis.co.jp**

にて

随時提供しております

株式会社オープン GIS

〒 130-0001 東京都墨田区吾妻橋 1-19-14



TEL (03)3623-2851

FAX (03)3623-3025

URL <http://www.opengis.co.jp/>

E-mail [info@opengis.co.jp](mailto:info@opengis.co.jp)